

藤波こども園

令和7年度 園長だより No.8

令和8年3月17日

文責 澤 悦弘



旧 藤波幼稚園



現 藤波こども園

卒園おめでとう また会う日まで お元気で



月組のお友だち、そして保護者のみなさま、卒園おめでとうございます。園ではたくさんの仲間と一緒に活動し、そしてお家ではご家族のみなさんに見守られ、それぞれがすすくと成長されました。多くのことを自分自身で考えて行動したり、周りの人たちに優しく接したりする姿は年下の子どもたちにもとてもいい見本となりました。4月からは次のステージでますます成長されることを期待します。

星・花・雪・桃組の子どもたちから 「おめでとう！」



卒園式には出席しない星・花・雪・桃組の子どもたちも参加し、卒園式のリハーサルをしました。

終了後、年下の子どもたちから「かっこよかった」「歌が上手だった」「感動して泣きそうになった」などの言葉をもらい、月組の子どもたちは少し照れながら「ありがとう」と応えていました。幼児が縦割りのホームで一緒に過ごしてきたことや、乳児には月組の子どもたちがいろんなことを誘っていた姿を思い出し、子どもたちのつながりを感じました。



もっと一緒にいたいよ～

～別れを惜しむ子どもたち～



各ホームでお

別れ会を行いました。部屋の前面や窓には子どもたちが手作りで用意した飾り物がつけ

られ、とても華やかになりました。月組の子どもたちにはそれぞれに星組、花組の子どもたちからメダルやプレゼントが手渡されました。月組の子どもたちは首にかけられたメダルを眺めたり、袋の中身を見たりして、とてもうれしそうでした。その日は「お弁当の日」であり、遊戯場やランチルームでホームのお友だちと一緒に弁当を食べ、楽しんでいる様子でした。



くつきの森 楽しいよ

～月組の子どもが星組に案内～

月組の子どもたちがもうすぐ卒園という時期になり、月組がしてきた活動を



星組の子どもたちに伝えていました。「月組はお昼から遊戯場で“みんな遊び”をするんだよ。」「月組になったらお当番を順番にしたよ。」など、遊びや生活について紹介していました。そ



の中で“くつきの森”で遊んだことを紹介し、月組の子どもから「星組さんと一緒に行こうか!」と提案

がありました。星組の子どもたちも「一緒に行きたい!」「“くつきの森”のこと、一緒に行って教えてほしい!」となり、各ホームで月組と星組の子どもたちが“くつきの森”に行くことになりました。

現地では月組の子どもが星組の子どもたちを案内し、「丸太の一本橋、一緒に渡ろう。」「粘土がいっぱいとれるよ。」「これが“鹿のブランコ”だよ。」そして最後



には「帰るときは捕まえた生き物を元の場所に逃がしてやるんだよ。」と言いながら、自分たちが体験したことを後輩に伝えていました。

“ホーム”ってどんなところ？

～雪組の子どもがホームを体験～

4月に花組に進級する雪組の子どもたちがホームを訪れ、お兄さんお姉さんと一緒に遊



んだり、ホームにあるおもちゃに興味をもってさわったりしていました。ホームの子どもたちも



新しい後輩ができることを誇らしげに、手作りのペープサートで劇を演じて雪組の子どもたち

を楽しませていました。

旧PTA役員さんお世話になりました 新PTA役員さんお世話になります

2月28日にPTA旧役員さんと新役員さんで引き継ぎを行っていただきました。新役員さんは次の通りです。



会 長	川越紗世さん
副会長	早藤美紗さん、斉藤優里花さん
会 計	長塚歩実さん
庶 務	梅村みなみさん
広報部	澤あいりさん(部長) 提中舞湖さん、橋爪暁子さん 志村邦美さん(庶務補佐)
研修部	嶋本明日香さん(部長) 志村則之さん、馬場亜里沙さん 岡田有未さん(庶務補佐)

旧役員のみなさんには行事の企画や進め方などの検討をはじめ、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。